

## 気象災害から命を守るために ～気象警報が生まれ変わります！！～

平成 26 年に広島市で発生した土砂災害や平成 27 年の関東・東北豪雨、道内においても平成 28 年には相次いで接近・上陸した台風等の大雨による各地の土砂災害、洪水害、浸水害など、日本は毎年のように大雨による災害に見舞われています。

このような状況を踏まえて、気象庁では、さらなる防災・減災対策の取り組みとして、気象警報等、防災情報を改善していきます。

### 1. 「警報級の可能性」（本年 5 月 17 日から）

例えば台風の接近時など、現時点ではさほど荒れていなくても、警報を発表するような悪天候が予測された場合には、5 日先までの警報発表の可能性を〔高〕・〔中〕の 2 段階で発表し、色分けした図表を用いることで、一目で分かるようにします（図 1）。

平成〇〇年 10 月 4 日 17 時 00 分 ××地方気象台発表

**××県の警報級の可能性**

南部では、5 日までの期間内に、大雨、暴風、波浪警報を発表する可能性が高い。

種別	警報級の可能性							
	4 日		5 日		6 日	7 日	8 日	9 日
	明け方まで 18-6		朝～夜遅く 6-24					
大雨	〔高〕	〔高〕	—	—	—	—	〔中〕	
大雪	—	—	—	—	—	—	—	
暴風(暴風雪)	〔高〕	〔高〕	—	—	—	—	—	
波浪	〔高〕	〔高〕	—	—	—	—	—	

〔高〕: 警報発表中、又は、警報を発表するような現象発生の可能性が高い状況。  
〔中〕: 〔高〕ほど可能性が高くはないが、警報を発表するような現象発生の可能性がある状況。

図 1 5 日先までの警報級の可能性を色分けした図表  
(本年 5 月 17 日から気象庁ホームページで公開)

### 2. 「危険度を色分けした時系列」（本年 5 月 17 日から）

これまでは文章のみで発表されていた気象警報・注意報を、一目で分かるように危険度を時間ごとに色分けした図表で表示します。

例えば、図 2 のように夕方のうちに注意報が発表され、夜には警報が発表されるような大雨や暴風となって、夜間から早朝に特別警報を発表する可能性があるような場合に、危険度が高まる時間帯が視覚的に分かりやすくなります。

△△市		今後の推移 (■特別警報級 ■警報級 ■注意報級)									備考・ 関連する現象	
発表中の 警報・注意報等の種別		4日			5日							
		15-18	18-21	21-24	0-3	3-6	6-9	9-12	12-15	15-18		
大雨	1時間最大雨量 (ミリ)	40	50	70	110	110	70	50	30	30		
	(浸水害)										以後も注意報級 浸水警戒	
	(土砂災害)										以後も警報級 土砂災害警戒	
洪水	(洪水害)										以後も注意報級 氾濫	
暴風	風向 風速 (矢印・ メートル)	陸上	10	15	20	50	50	30	18	15	12	以後も注意報級
		海上	10	15	20	50	50	30	20	15	15	以後も注意報級
波浪	波高(メートル)	4.0	6.0	8.0	11.0	11.0	6.0	6.0	4.0	3.0	うねり	
高潮	潮位(メートル)	0.7	0.7	1.5	4.0	4.0	3.0	2.0	1.5		ピークは5日3時頃	
雷											竜巻	

図2 危険度が高まる時間帯を時系列に色分けした図表  
(本年5月17日から気象庁ホームページで公開)

【各種別についての凡例】

- : 特別警報
- : 警報
- : 注意報
- : 今後特別警報に切り替える可能性が高い警報
- : 今後特別警報に切り替える可能性が高い注意報
- : 今後警報に切り替える可能性が高い注意報

### 3. 命を守るための「危険度分布」の予測の提供開始 (本年7月上旬から)

大雨・洪水警報が発表されたときに、どこで実際に危険度が高まっているのかを地図上に色分け表示します(図3、4)。例えば、「洪水警報の危険度分布」(図4)では、実際に水位が上昇するより早い段階で、中小河川の急激な増水による危険度の高まりを確認できるようになります。

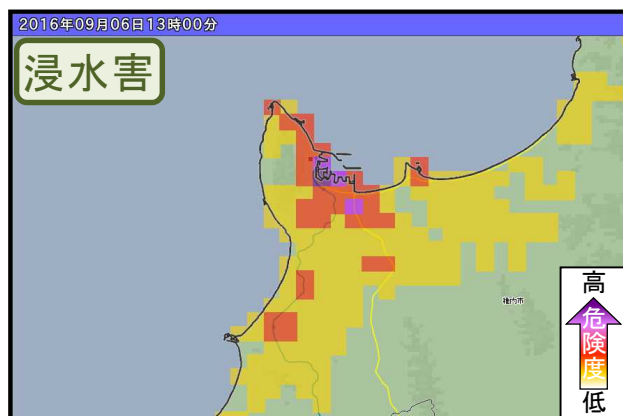


図3 大雨警報(浸水害)の危険度分布

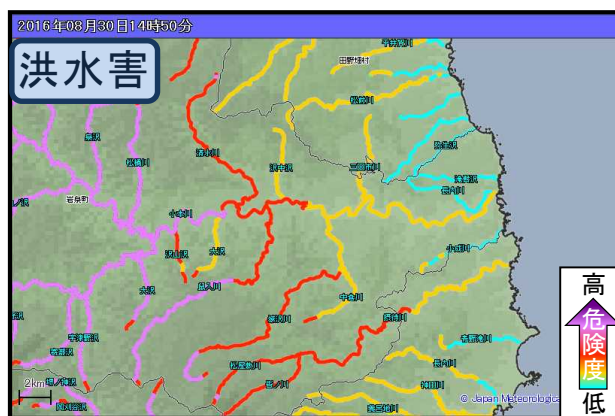


図4 洪水警報の危険度分布

(本年7月上旬から気象庁ホームページで公開)

これらの改善した情報は気象庁ホームページでご覧いただけるようになります。

警報・注意報等が発表された時には、いつ・どこで災害発生の危険度が高まると予想されているのかをご確認いただき、安全確保のための早めの行動を心がけてください。

お問い合わせ先 釧路地方気象台防災気象官 電話 (0154) 31-5146  
気象庁HP <http://www.jma.go.jp/jp/warn/>